





Natural Pollination is NATUPOL[®]

ナチュポール[®]・ブラック



-  通気性に優れ、快適性の高い巣箱。花粉給餌口も完備
-  3gずつに小分けしたアルミ包装で使いやすい乾燥花粉（120g添付）
-  折りたたみ式の着地台がある、使いやすいスライド式巢門
-  補充用液糖（別売り）もご用意



ナチュポール[®]・ブラック



- 和名：クロマルハナバチ（在来種）
- 学名：*Bombus ignitus*
- 働き蜂数：50頭以上
- 適用面積：10～20 a *
- 平均寿命：45～60日*
- 体が大きく、幼虫の成長には多くの花粉が必要
- 働き蜂が運ぶ花粉の量が多い
- オスは体色が異なり雌雄の判別が容易
- おとなしい

*作物や利用条件によって変わります 注) クロマルハナバチは北海道ではご利用いただけません

ミニポール[®]・ブラック



- 和名：クロマルハナバチ（在来種）
- 学名：*Bombus ignitus*
- 働き蜂数：40頭以上
- 適用面積：10 a まで*
- 平均寿命：約40日*
- 摘芯までの期間、受粉期間が短い作物などの利用に最適
- 小面積栽培に対応したコンパクト規格

*作物や利用条件によって変わります 注) クロマルハナバチは北海道ではご利用いただけません

※写真はイメージです。



ビービジョン採用製品

※ 詳しくは裏面をご覧ください

在来種クロマルハナバチといえば

ナチュポール®・ブラック

在来種クロマルハナバチについて

北海道、沖縄を除く本州、四国、九州に広く分布する、日本在来種のマルハナバチです。国内に生息するマルハナバチの中でも大きな規模の巣をつくる種類です。

当社では、1999年に日本で初めてクロマルハナバチを実用化し販売をしています。20年の実績と、各産地での利用ノウハウの蓄積により、高品質で安定した在来種クロマルハナバチ製品の供給と利用技術の提供を行っています。2006年のセイヨウオオマルハナバチの特定外来生物指定以降、同種に代わり在来種クロマルハナバチは各産地で受粉の役に立っています。

セイヨウオオマルハナバチの代替種の利用方針について

2017年4月21日に農林水産省と環境省の両省は、2020年までに特定外来生物種として規制対象となっているセイヨウオオマルハナバチの出荷数量を半減し、在来種マルハナバチへの転換を促進する方針を正式に発表いたしました。

具体的な方針内容は、以下の通りです。

- 2020年までにセイヨウオオマルハナバチの出荷数を半減する
- 本州、四国、九州(南西諸島を含む)については、在来種クロマルハナバチに転換すると共に適正な利用方法を啓発する
- 北海道については、クロマルハナバチは利用せず、エゾオオマルハナバチの実用化を目指す

詳しくは農林水産省：<https://www.maff.go.jp/j/chikusan/gijutu/mitubati/index.html>

環境省：<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/seiyou.html>

ビービジョン(BeeVision)とは

マルハナバチは紫外線を認識することができます。花は紫外線を利用して、花粉や蜜の場所や花粉の状態をハチに教えています。この原理を利用して、ナチュポールシリーズのパッケージに特殊インクを使い、マルハナバチにだけ見える模様を印刷しました。

これにより、マルハナバチはハウスの中にどの場所に巣箱があるか把握しやすく、また巣門の位置も認識しやすくなります。



アリスタライフサイエンス株式会社

東京都中央区日本橋1-4-1

ナチュポール

検索

